

ゲンロン叢書 012

中国における 技術への問い

8.23
発売

3300円(税込)
四六判/並製/480ページ
ISBN: 978-4-907188-46-7



ユク・ホイ 著 (伊勢康平 訳、解説 中島隆博)

東洋思想を再び世界に開く、
若き哲学者の主著、待望の翻訳。

ユク・ホイ / 香港出身の哲学者。「哲学と技術のリサーチネットワーク」主宰。ロイファナ大学リューネブルク校でハビリタツィオン(教授資格)を所得。現在、中国美術学院および香港城市大学創意媒体学院にて教鞭を執る。編著書に『30年後の「非物質」展—アート・サイエンス・セオリー』(メゾン・プレス、2015年、共編)、『デジタルオブジェクトの存在について』(ミネソタ大学出版社、2016年)、『中国における技術への問い—宇宙技芸試論』(アーバノミック、2016年)、『再帰性と偶然性』(ローマン&リトルフィールド・インターナショナル、2019年)。「中国における技術への問い」の序論は日本語に翻訳され、『ゲンロン7』から『ゲンロン9』に掲載された。また、『ゲンロン10』から『芸術と宇宙技芸』を連載中。

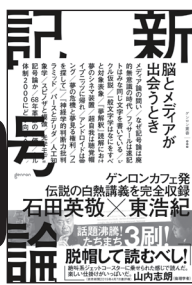
なぜ「技術」は西洋の伝統のうえでのみ定義され、論じられてきたのか？
ハイデガーの「技術への問い」を乗り越え、破局へと暴走するテクノロジーに対抗するために、香港の俊英は文化的多様性に開かれた「宇宙技芸」の再発明に挑む。京都学派から100年。「近代の超克」を反省し、東洋思想を再び世界へと開くために必要な、「道」と「器」の再縫合はどうかされるべきなのか。

諸子百家と人新世を結ぶ、
まったく新たな技術哲学の誕生!



合わせて読みたい

三刷出来!
紀伊國屋
じんぶん大賞
第6位入賞



ゲンロン叢書 002

新記号論 脳とメディアが会うとき

石田英敬 + 東浩紀

3080円(税込) / 四六判 / 並製 / 450ページ / ISBN: 978-4-907188-30-6

ご注文		
貴店名	ご担当者様	ゲンロン叢書 012『中国における技術への問い』 (8.22出荷)
		冊
		ゲンロン叢書 002『新記号論』 ご希望の出荷日 (<input type="checkbox"/> 即時出荷 <input type="checkbox"/> 8.22出荷)
		冊

直取引代行
トランスビュー

ゲンロンの商品は、トランスビューの取扱で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じ(随時返品可)です。取次ルートの場合は、八木書店経由(買切・返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文の際は弊社からご連絡いたします。

FAX. 03-6417-9231
株式会社ゲンロン
東京都品川区西五反田2-24-4 WEST HILL 2F
TEL. 03-6417-9230 (担当:久保田・野口)